

## 総務課

### 1 総務関係

市民の安全で安心な暮らしを守るため、高規格救急自動車、小型動力ポンプの更新等、消防力の強化を図ると共に、消火栓の新設や消火栓ボックスの整備など、地域防災体制の充実に取り組んだ。

また、消防職、団員の資質向上のため、消防大学校、兵庫県消防学校への派遣教育、救急救命士の養成、各種資格の取得及び研修訓練を実施し、防災体制の確立に努めた。

#### (1) 令和4年度主要事業

月 日	事業名	場 所	概 要
4月3日	三木市消防大会	消防本部	規模を縮小し、消防本部大会議室を会場に、消防関係者38名で式典のみ実施し、消防功労者等に表彰及び感謝状を代表授与した。
4月17日	消防団教養訓練実施	消防本部	消防本部指導の下、各地区消防団員に対して訓練礼式及び資機材取扱い訓練を行い、団員の技術向上と士気の高揚を図った。
5月30日 ～31日	水防訓練	消防本部	消防緊急指令システムと市水防計画に基づく初動体制の確立、各担当部署の連絡体制の確認訓練を実施した。
6月5日 ～11日	危険物安全週間	消防本部	危険物災害の未然防止を図るため、「一連の 確かな所作で 無災害」を推進標語に、消防総合訓練、懸垂幕等による広報活動、危険物施設への立入検査、危険物の取扱い等に伴う基準適合について指導を実施した。
8月4日 ～5日	甲種防火管理新規講習	消防本部	消防本部で2日間にわたり講習会を開催。事業所等から49名が受講し、講習修了証を交付した。
8月26日	甲種防火管理再講習	消防本部	事業所等から14名が受講し、講習修了証を交付した。
9月4日 ～10日	「救急の日」及び「救急医療週間」	消防本部	救急医療及び救急業務に対する市民の正しい理解と認識を深めるために、救急広報ポスターの展示や懸垂幕等による広報活動、FMみっきいを通じて救急医療の現状や救急車の適正利用の普及啓発を実施した。
9月25日	第40回 防災フェスティバル 三木市総合防災訓練	三木山 総合公園	「火災のない明るいまちづくり」の一環として3年ぶりに本大会を開催し、関係者及び市民約1,800人が参加した。
11月9日 ～15日 3月1日 ～7日	秋の火災予防運動  春の火災予防運動	消防本部	「お出かけは マスク戸締り 火の用心」を統一標語に、消防総合訓練を実施するとともに、火災予防啓発ポスター入賞作品展示を実施し、火災の未然防止と啓発を行った。

12月15日 ～16日	令和4年度警防錬成会	消防本部	消防本部訓練場において、火災現場における即応能力の向上及び消火技術の構築等を目的に警防錬成会を実施した。
12月27日 ～1月5日	年末年始火災特別警戒実施	消防本部	看板設置・広報パトロール及び消防団夜間特別警戒を実施した。
2月2日 ～3日	令和4年度救急技術錬成会	消防本部	救急医療の専門医師から指導・助言を受けて問題点を検証、共通認識を図ることを目的とし、救急現場を想定した実践的なシミュレーション訓練を実施した。
年間	住宅用火災警報器設置推進	三木市内	住宅用火災警報器の設置推進と維持管理の啓発を図るため、職員により主要行事を実施した際に、広報活動を実施した。

(2) 消防施設整備事業

事業名	数量	設置場所	事業費等(円)	備考
消火栓新設	1	興治	1,095,700	緊防債
消火栓ボックス	5	市内2地区	60,500	補助
消火栓ボックスセット	3	市内3地区	184,500	補助
ホース干しロープ	4	戸田、細川1分団	112,640	補助
サイレン修繕	1	富岡	82,500	補助
器具庫修繕	3	市内2地区	722,050	市単
防火水槽撤去工事	1	花尻	1,227,600	市単
小型動力ポンプ(B-3級)	1	金屋	2,090,000	石対
高規格救急自動車	1	消防署(広野分署)	33,715,000	緊防債

(3) 派遣職員等

研修名	期間	人員(人)	研修名	期間	人員(人)	
消防大学校 専科教育火災調査科	51日	1	医療従事者蘇生トレーニング プログラム(ICLS)	1日	3	
兵庫県 消防学校	初任教育	6ヶ月	3	公務員倫理指導者養成研修	3日	1
	専科教育警防科	10日	1	クレーム対応力向上研修	1日	2
	専科教育特殊災害科	10日	1	中堅職員研修	3日	1
	専科教育危険物科	5日	1	法制執務研修 (播磨内陸広域行政)	2日	1

兵庫県 消防学校	専科教育火災調査科	10日	1	政策法務研修	1日	1
	専科教育救急科	38日	2	管理職研修	2日	4
	専科教育救助科	22日	1	監督職研修	2～3日	4
	救急救命士養成課程	7ヶ月	2	再任用職員研修	1日	1
	指導救命士養成課程	12日	1	安全運転管理者講習	1日	2
	山岳救助器具取扱技術研修	3日	1	P E M E C コース	1日	1
	実火災体験型訓練	1日	10	衛生推進者養成講習会	1日	2
惨事ストレス研修		2日	1	面接官研修（オンライン）	1日	1
兵庫県災害医療センター 救急救命士研修		6日	6	パソコン研修	2日	3
兵庫県立加古川医療センター 救急救命士研修		6日	6	プレゼン研修	1日	1

(4) 職員配置状況

(単位：人)

階級 所属	消 防 司令長	消防司令	消 防 司令補	消防士長	消 防 副士長	消防士	計
消防本部・署	1	13	18	14 (8)	7	17	70 (8)
広 野 分 署		1	5	3		5	14
吉 川 分 署		1	5	3	1	8	18
計	1	15	28	20 (8)	8	30	102 (8)

( ) 内は再任用者数

## 予防課

### 1 予防関係

市民の防火意識を高め、火災を予防するため、秋・春の火災予防運動を中心に防火教室、消防訓練、消防展の開催、広報パトロール、広報誌の発行等の事業を実施するとともに、住宅用火災警報器の設置・維持管理に向けての啓発活動を行った。また、事業所の防火体制の充実を図るために予防査察を実施し、消防用設備等の維持管理、自衛消防訓練、防火管理等の徹底、違反是正等の指導に努めた。

#### (1) 火災予防運動等

##### ア 秋の火災予防運動（令和4年11月9日～15日）

###### 【実施した主な行事】

消防総合訓練、防火教室及び消防訓練指導、火災予防啓発ポスターの募集・表彰・作品展示、事業所等の予防査察、防火広報パトロール、火災予防キャンペーン

##### イ 春の火災予防運動（令和5年3月1日～7日）

###### 【実施した主な行事】

山火事防止立看板の設置、防火広報パトロール、火災予防キャンペーン、事業所等の予防査察

#### (2) 広報広聴

##### ア 消防広報

種 別	回 数 等	種 別	回 数 等
広報「みき」掲載	12回	「救急の日」ポスター配布	151枚
「防火の日」新聞掲載	15回	防火広報パトロール	141回
防火ポスターの配布	2,000枚	火災予防啓発ポスター応募	628点

##### イ 火災予防・消防訓練等講習会

種 別	回 数 等	参 加 人 員	対 象
消防訓練等指導	81	4,805	学校・病院・事業所等
防火団体指導	15	2,014	防火クラブ
甲種防火管理新規講習	1	49	事業所等
甲種防火管理再講習	1	14	事業所等
自衛消防訓練教養研修会	1	25	市内事業所
一日消防士研修会	1	17	市内事業所
危険物取扱者養成講習会	1	23	市内事業所

##### ウ 要望・苦情・相談

種 別	件 数	種 別	件 数
消防水利の管理	4	消防設備の管理	0
枯草放置・火の不始末	2	危険物の安全管理	0
怪煙・煙火・悪臭	7	その他	16
計			29

## (3) 予防査察実施状況

(単位：棟)

用途		区分	防火対象物数	査察実施件数	防選対 火任象 火管義 火管務 理者数	防選 火任 火管 理者数	消届 防出 計数 画
合 計			2,555	710	690	618	618
(1)	イ	劇場・映画館等	9	13	8	8	8
	ロ	公会堂又は集会場	125	21	171	129	129
(2)	イ	キャバレー・カフェ等					
	ロ	遊技場又はダンスホール	5	3	4	4	4
	ハ	性風俗関連特殊営業を営む店舗等					
	ニ	カラオケボックス等	2	2	2	2	2
(3)	イ	待合・料理店等	2	2	1	1	1
	ロ	飲食店	52	31	74	49	49
(4)		百貨店・マーケット・店舗	109	81	81	81	81
(5)	イ	旅館・ホテル又は宿泊所	16	13	6	6	6
	ロ	寄宿舎・下宿又は共同住宅	406	34	22	22	22
(6)	イ	病院・診療所又は助産所	50	3	9	9	9
	ロ	養老・救護・更生施設等	33	17	22	22	22
	ハ	老人デイサービスセンター等	62	68	30	30	30
	ニ	幼稚園・特別支援学校	9	5	6	6	6
(7)		小・中・高校・大学等	96	29	26	26	26
(8)		図書館・博物館・美術館	6	4	3	3	3
(9)	イ	蒸気浴場・熱気浴場					
	ロ	上記以外の公衆浴場	4	1	2	2	2
(10)		車両停車場・船舶発着場	2	3			
(11)		神社・寺院・教会等	60	6	17	15	15
(12)	イ	工場又は作業場	555	142	48	48	48
	ロ	映画・テレビスタジオ					
(13)	イ	自動車車庫又は駐車場	37	10			
	ロ	飛行機・ヘリコプター格納庫	1				
(14)		倉庫	315	73	5	5	5
(15)		前各号に該当しない事業所	375	100	58	58	58
(16)	イ	特定防火対象物複合用途	136	30	85	82	82
	ロ	上記以外の複合用途	72	8	7	7	7
(16の2)		地下街					
(16の3)		準地下街					
(17)		重要文化財等	16	11	3	3	3
(18)		延長50m以上のアーケード					
(19)		市町村長の指定する山林					
(20)		総務省令で定める舟車					

## (4) 建築同意処理状況

区 分 内 容	同 意		不 同 意	審 査 不 能	計
	指 導 有	指 導 無			
新 築	35	14	0	0	49
増・改 築	14	4	0	0	18
移 転	0	0	0	0	0
用途変更等	0	0	0	0	0
計	49	18	0	0	67

## (5) 消防用設備等設置届出書届出数

設 備	届出数	設 備	届出数	設 備	届出数
消火器	52	粉末消火設備	2	非常警報設備・器具	3
屋内消火栓設備	6	パッケージ型消火設備	1	火災通報装置	3
屋外消火栓設備	2	自動火災報知設備	65	避難設備・器具	4
スプリンクラー設備	6	非常放送設備	12	誘導灯・標識	93
計					249

## (6) 届出処理状況

届 出 物 件	届出数	届 出 物 件	届出数	届 出 物 件	届出数
防火対象物使用開始届	72	危険物品持込・喫煙承認	23	気球・水素ガス	2
消防用設備等着工届	57	少量危険物貯蔵取扱	11	煙火打ち上げ	6
消防用設備等工事計画書	49	少量危険物貯蔵廃止届	8	催し物開催	22
防火対象物変更届	60	圧縮アセチレンガス等の貯蔵・廃止	6	露店等の開設届	66
防火管理者選解任届	146	発電設備	2	道路工事	163
消防計画	186	変電設備	17	水道断水・減水	36
改修計画	161	蓄電池設備	11	火災とまぎらわしい行為等	303
消防用設備等点検結果報告	701	給湯設備・ボイラー	7	火災損害（事故届含）	61
防火対象物点検結果報告	78	炉・かまど	2	り災証明願	26
自衛消防訓練通知	391	火花を生じる設備	1	り災証明等	39
自衛消防訓練実施結果報告	329	自衛消防組織設置変更届	1	要望・苦情・相談等	29
消防用設備等特例適用願	1	防災管理者選解任届	1	都計法関係届	32
計					3,106

## 2 危険物関係

危険物による災害を未然に防止するため、危険物を貯蔵し取扱う施設の設置や変更時に、法令の定めるところにより許可審査や完成検査を行うとともに、既存の施設に対しては立入検査を通じ適正な貯蔵取扱い指導を行った。また、危険物安全週間等を通じて、危険物に対する正しい知識と危険物の適正な取扱いについて周知徹底を図った。

### (1) 危険物製造所等の設置状況

(単位:件)

施設数	製造所等の区分	計	製造所	貯 蔵 所						取 扱 所					
				屋 内	屋 外 タンク	屋 内 タンク	地 下 タンク	簡 易 タンク	移 動 タンク	屋 外	給 油		販 売		一 般
											自 家	営 業	第 一 種	第 二 種	
令和3年度末数		272	3	71	9	1	57		25	2	50	21			33
令和 4年度	新設 (転入含む)	4			1		1								2
	廃止 (転出含む)	2					1					1			
令和4年度末数		274	3	71	10	1	57		25	2	50	20			35

## (2) 危険物製造所等の申請・届出処理状況

(単位:件)

種 別	製造所 区分	計	製 造 所	貯 蔵 所						取 扱 所			許 可 施 設 外	
				屋 内	屋 外 タンク	屋 内 タンク	地 下 タンク	簡 易 タンク	移 動 タンク	屋 外	給 油	販 売		一 般
許可	設置	3					2						1	
	変更	18	1						1		9		7	
完成 検査	設置	4			1		1						2	
	変更	15	1						1		9		4	
仮使用		12									8		4	
水圧・水張検査		148												148
廃止 (転出含む)		2					1				1			
種類数量変更		3		3										
軽微変更		84	1	6	1		11		11		43		11	
保安 監督者	選 任	22	1	7	1		2				7		4	
	解 任	20	1	7	1		2				7		2	
休止		0												
定期点検報告		34					18				14		2	
仮貯蔵・仮取扱等		27												27
その他		70		7	1		14		2		33		13	

## (3) 危険物製造所等の各種調査及び検査状況

(単位:件)

種 別	製造所等の 区分	計	製 造 所	貯 蔵 所						取 扱 所			許 可 施 設 外	
				屋 内	屋 外 タンク	屋 内 タンク	地 下 タンク	簡 易 タンク	移 動 タンク	屋 外	給 油	販 売		一 般
立入検査		141	3	25	5		16		25		51		16	
完成検査		18	1		1		1		1		8		6	
完成検査前検査 (水圧・水張)		147												147
中間検査 (地下配管・タンク防水)		17			2		9						6	
仮貯蔵・仮取扱調査		27												27
各種届出に伴う現地調査		86	1	6	1		12		11		44		11	

## (4) 危険物手数料収入状況

(単位:円)

区 分	合 計	製造所等の許可・完成検査 及び完成検査前検査				仮貯蔵・仮取扱及び仮使用		
		許 可		完成検査	完成検査前検査 水圧・水張	仮貯蔵	仮取扱	仮使用
		設置	変更※					
件 数	227	3	18	19	148	9	18	12
収入額	3,109,000	91,000	416,000	241,000	2,150,000	49,000	97,000	65,000

※変更に入金を含む

**警防課**

**1 火災関係**

令和4年度中の出火件数は47件で、損害額40,691千円、建物焼損床面積1,966㎡、林野焼損面積80a、り災世帯9世帯、り災人員19人（うち死者1人、負傷者6人）となっている。

前年と比較すると、出火件数は16件増加で、損害額は16,784千円増加した。

(1) 火災の状況

△印は減少

区 分	単 位	令和4年度	令和3年度	増減	
出 火 件 数	件	47	31	16	
建物	〃	17	18	△1	
住宅	〃	7	10	△3	
工場	〃	3	2	1	
その他	〃	7	6	1	
林 野	〃	6	3	3	
車 両	〃	5	2	3	
船 舶	〃	0	0		
その他	〃	19	8	11	
損 害 額	千円	40,691	23,907	16,784	
建物	〃	26,209	21,720	4,489	
建物	〃	18,334	17,937	397	
収容物	〃	7,875	3,783	4,092	
林 野	〃	0	0		
車 両	〃	4,564	259	4,305	
船 舶	〃	0	50	△50	
その他	〃	9,918	1,878	8,040	
爆 発	〃	0	0		
建物焼損棟数	棟	33	32	1	
全 焼	〃	13	17	△4	
半 焼	〃	0	0		
部分焼	〃	10	9	1	
ぼ や	〃	10	6	4	
爆損	損害棟数	棟	0	0	
	車両等数	台	0	0	
焼損	建物床面積	㎡	1,966	1,588	378
	建物表面積	㎡	1,342	117	1,225
	林 野	a	80	5	75
	車 両	台	15	2	13
	船 舶	艇	0	1	△1
負傷者	人	6	5	1	
死 者	人	1	4	△3	
り災世帯	世帯	9	12	△3	
全 損	〃	2	4	△2	
半 損	〃	0	0		
小 損	〃	7	8	△1	
り災人員	人	19	22	△3	

建物1件当りの損害額	千円	1,542	1,207	335
〃 焼損床面積	m <sup>2</sup>	116	88	28

(2) 地区別出火件数

	三木	三木南	別所	志染	細川	口吉川	緑が丘	自由が丘	青山	吉川	その他
4年度	13	2	9	3	3	1	2	2	0	9	3
3年度	5	3	3	4	3	2	0	2	2	6	1

(3) 月別出火件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
4年度	10	4	5	0	6	0	1	1	4	4	4	8
3年度	1	3	0	1	0	3	5	1	1	8	6	2

(4) 出火原因別件数

出火原因	4年度	3年度
たばこ	3	0
こんろ	3	0
風呂かまど	0	0
炉	0	1
ボイラー	0	0
こたつ	0	0
ストーブ	1	1
煙突・煙道	0	0
排気管	0	0
焼却炉	0	0
電気機器	2	2
電気装置	1	0
電灯・電話等の配線	2	2
配線器具	0	2
灯火	0	0
火遊び	0	0
マッチ・ライター	1	0
たき火(※別記1)	16	9
溶接機・溶断機	0	0
内燃機関	0	1
取灰	0	0
火入れ	0	0
放火	0	1
放火の疑い	1	2
その他(※別記2)	9	2
不明	8	8
合計	47	31

※別記1

たき火欄内訳	4年度	3年度
たき火(焼却火)	8	8
虫焼火	8	1
合計	16	9

※別記2

令和3年度の出火原因、その他欄の内訳  
 ・その他の摩擦により熱せられたもの  
 ・車両と路面との衝突火花

令和4年度の出火原因、その他欄の内訳  
 ・その他の移動可能な電熱器×2  
 ・金属とコンクリート床との衝撃火花  
 ・プレーキライニング  
 ・火工品(煙火を除く)  
 ・線香  
 ・火のついたゴミ  
 ・バーナー  
 ・その他の裸火(器に入っていないもの)

## 救急救助課

### 1 救急救助関係

令和4年度中の救急出場件数は4,471件、搬送人員は4,072人で、前年より出場件数は563件増加、搬送人員は465人増加となった。

1日の平均出場件数は12.2件で、市民約16.6人に1人が救急車を要請したことになる。

令和4年度中の救助出動件数は81件で、前年より5件減少した。

#### (1) 救 急

##### ア 発生地区別出場件数

年度 地 区	令和4年度	令和3年度	令和2年度
出場件数	4,471	3,908	3,551
三 木	1,349	1,110	1,022
三木南	417	348	340
別 所	383	383	349
志 染	277	288	269
細 川	152	144	123
口吉川	89	82	101
緑が丘	466	432	370
自由が丘	655	551	495
青 山	215	155	160
吉 川	432	377	299
高 速 道	29	29	19
そ の 他	7	9	4

##### イ 事故種別救急出場件数

年度 事故種別	令和4年度	令和3年度	増 減	
火 災	14	15	△1	
自然災害	0	0	0	
水 難	2	2	0	
交通事故	254	269	△15	
労働災害	77	63	14	
運動競技	42	33	9	
一般負傷	798	717	81	
加 害	20	13	7	
自損行為	45	17	28	
急 病	2,881	2,470	411	
その他	転院搬送	333	306	27
	医師搬送	0	0	0
	資機材搬送	0	0	0
	そ の 他	5	3	2
計	4,471	3,908	563	

△印は減少

ウ 傷病程度別救急搬送人員

(単位：人)

事故種別 傷病程度	火災	自然災害	水難	交通事故	労災事故	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	計
	死亡	1	0	1	0	0	0	0	0	6	39	0
重症	2	0	0	5	3	0	8	0	3	90	8	119
中等症	0	0	0	42	29	9	255	0	7	1,122	313	1,777
軽症	3	0	0	202	42	31	477	17	12	1,336	9	2,129
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	6	0	1	249	74	40	740	17	28	2,587	330	4,072

エ 事故種別年齢別搬送人員

(単位：人)

事故種別 年齢別	急病	交通事故	一般負傷	その他	計
	新生児(28日未満)	4	0	1	0
乳幼児(28日～6歳)	93	6	33	1	133
少年(7歳～17歳)	63	20	28	22	133
成人(18歳～64歳)	548	147	115	177	987
高齢者(65歳以上)	1,879	76	563	296	2,814
計	2,587	249	740	496	4,072

オ 性別科目別搬送人員

(単位：人)

科目別	外科		整形外科		脳神経外科		内科		小児科		精神神経科	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
人員	140	83	329	395	382	286	1,206	1,007	90	42	5	7
科目別	産婦人科		眼科		耳鼻科		泌尿器科		その他		合計	
性別	女		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
人員	11		16	1	6	6	47	10	3		2,224	1,848

カ 現場到着所要時間別救急出場件数(覚知～現場到着)

所要時間 事故種別	3分未満	3分以上 5分未満	5分以上 10分未満	10分以上 20分未満	20分以上	計	平均時間 (分)
	急病	19	234	1,880	681	67	2,881
交通事故	2	27	132	85	8	254	9.0
一般負傷	4	81	513	185	15	798	8.1
その他	11	96	297	110	24	538	8.1
計	36	438	2,822	1,061	114	4,471	8.3

キ 収容所要時間別搬送人員（覚知～病院収容）

所要時間 事故種別	所要時間						計	平均 時間 (分)
	10分 未満	10分以上 20分未満	20分以上 30分未満	30分以上 60分未満	60分以上 120分 未満	120分 以上		
急病	0	30	485	1,726	314	32	2,587	43.3
交通事故	0	1	14	155	78	1	249	52.7
一般負傷	0	9	96	467	162	6	740	48.3
その他	0	4	125	284	79	4	496	43.0
計	0	44	720	2,632	633	43	4,072	44.8

(2) 救助

ア 救助出動状況

項目	単位	年度				
		令和4年度	令和3年度	令和2年度	令和元年度	平成30年度
出動件数	件	81	86	77	67	60
活動件数	件	50	58	49	45	42
救助人員	人	39	43	36	38	36
出動台数	台	232	260	247	198	198
出動人員	人	677	840	723	547	578

イ 事故種別出動状況

事故種別	単位	年度				
		令和4年度	令和3年度	令和2年度	令和元年度	平成30年度
火災	件	5	8	5	3	5
交通事故	件	25	25	30	25	24
水難	件	2	2	1	3	2
機械による事故	件	3	3	0	1	0
建物等による事故	件	41	42	33	33	19
その他	件	5	6	8	2	10
計	件	81	86	77	67	60